

## 事業所名 アシスト・ケア プラス (第16回)

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和6年 3月19日		
参加者		議題
利用者	1名	①前回の運営推進会議の振り返り②事業所の特色 ③利用者の構成④職員資質向上の取組み⑤苦情、 事故、ヒヤリハットの事例⑥事業所で内外での活 動⑦ボランティアとの連携⑧避難訓練⑨地域から 課題や要望⑩その他
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	1名	
市職員	2名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	2名	
会議録		
<p>1 15回(3月の実施なし)運営推進会議の振り返り コロナ渦の為、実施せず。</p> <p>2 事業所の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活動作に即したマシン運動(起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等)</li> <li>・入浴(個浴2つにて対応)</li> <li>・昼食の提供(織部焼の陶器を使用)</li> <li>・口腔機能訓練は看護師と歯科衛生士の指導を基に実施</li> <li>・認知機能低下予防として「くもんの学習療法」を取り入れた頭の体操を行います。 簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の予防改善に効果的です。FAB、MMSEの認知症テストを半年後に実施したところ、数名の改善結果がみられました。 勉強ではなく楽しく取り組むことで、頭の活性化や声を出しての機能向上を実施しております。</li> <li>・新サービス「くもんの脳トレ」について 脳の健康教室、くもんの脳トレ、学習療法、</li> </ul> <p>3 利用者の構成(実績) 利用者数約40名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者:日/15名</p> <p>4 職員資質向上の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね2ヶ月に1回、運動方法の見直しや研修及びサービスの統一化や困難事例の対応方法などを話し合っている。</li> </ul>		

- 学習療法の教材見直しは FAB,MMSE の適性検査にて、適切な課題の検討。
- 外部講師（歯科衛生士、フットマッサージ）を招いての講習を実施

#### 5 苦情、事故、ヒヤリハットの事例

- 入浴時、衣服の取違い
- 転倒→移動時
- 車両内での転倒

#### 6 事業所内外での活動

- 運動会、夏祭り、喫茶、おやつレク、アピタお買い物
- エコバックの制作を実施→新聞紙で袋を利用者さんに作成してもらい、駄菓子屋さんにて子供たちに使用してもらうことで他者の為になる「やりがい」を持って制作を行っている

#### 7 ボランティアとの連携

- フットケア、フラダンス、パンの移動販売（障害者施設）、フルーツコンサート、ハンドマッサージ、読み聞かせ、ハーモニカ鑑賞

#### 8 避難訓練

令和5年3月19日（2階入居者さんと合同訓練）

台所より火事の想定にて、車イス移動を利用者さんにも手伝ってもらいながら駐車場に避難。

次回、令和6年9月予定

#### 9 地域から課題や要望

パンの販売以外にも「移動スーパーはじまる」にて販売予定

#### 10 その他

なし